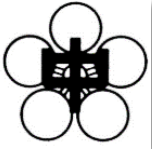


<校訓>白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校
学校だより
平成30年度 第1号
平成30年 4月 9日
校長 水谷 智子

平成30年度が始まりました。今年度、区内の上板橋小学校から転任してまいりました水谷智子（みずがいとこ）と申します。今年度は、加賀中創立60周年の節目の年です。生徒一人一人の輝く未来のため、伝統ある加賀中の更なるバージョンアップを目指して、全教職員『チーム加賀中』で、教育活動に邁進してまいります。皆様、どうぞよろしく申し上げます。

『三つのCを大切に』

～第61回入学式式辞から～

（前略）真新しい標準服に身を包んだ皆さんの瞳はキラキラと輝き、中学生になった喜びとこれからの中学校生活に対する希望と決意が伝わってきます。今日から始まる中学校三年間は自分創りの三年間です。小学校での六年間の学びを土台にして、この伝統ある加賀中で、本日出逢った仲間たちと共に、新たな自分を創りあげてほしいと思います。

春のくるまで かくれてる つよいその根は 目にみえぬ
見えぬけれども あるんだよ 見えぬものでも あるんだよ

これは金子みすゞの「星とたんぼぼ」の詩の一節です。皆さんは、まだ、自分自身にどのような能力があり、どのようなことができるのか、自分自身でもはっきりとわかっていないでしょう。けれども、確かに一人一人には違った個性があり、一人一人違った可能性を秘めています。自分の良さを見つけ、その良さを伸ばし、その良さを発揮して社会に貢献できる、そんな人になってくれることを願っています。

そこで、中学校生活三年間で、大切にしてほしい三つのCについてお話します。

一つ目のCは「*Chance*(チャンス)」です。*Chance*の女神さまには前髪しかないと言われていています。ぼんやりしては*Chance*を掴むことはできません。やってみたいことやできたらいいなということを常に心の中に持って準備をしておくことが大事です。*Chance*は色々なところに転がっています。見過ごさないようにアンテナを高く張っていること、そして、最大の*Chance*はピンチの時にこそ訪れることを忘れないでください。

二つ目のCは「*Challenge*(チャレンジ)」 挑戦することです。せっかく手に入れた*Chance*を生かせるかどうかは自分次第です。失敗を恐れず、*Challenge*しましょう。一度でうまくいなくても、それを修正して、もう一度*Challenge*する。最後に成功すれば失敗ではありません。成功するまで粘り強く*Challenge*する気持ちを持ち続けましょう。

三つ目のCは「*Change*(チェンジ)」です。*Challenge*する前の自分と*Challenge*した後の自分は、変わっているはずで、変わっていくことを恐れてはいけません。加賀中の校訓は、「白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進」です。自分自身が変わること、そして、周りの仲間たちにも働きかけて学校全体を変えていくこと、より良い学校生活を創り出すために「*Change*」を合言葉に仲間たちと共に成長していきましょう。

「*Chance Challenge Change*」 この三つのCを心に刻んで、加賀中での生活を楽しく充実したものにしてください。（後略）